

令和5年度 シラバス

教科	SS 研究	科目	SS 研究発展 I		単位数	1	履修学年	2	学科・コース	普通科・理数科																					
教科書	なし			副教材等	啓林館「課題研究メソッド 2nd Edition」				担当者	後田・五十嵐																					
1. 科目の目標				2. 学習の進め方や留意点				3. 評価の観点と函中コンピテンシー																							
「SS 研究基礎」で身につけた知識や技能を活かして課題の設定や情報の整理・分析・考察を行い、まとめや発表を通じて科学的探究心を高めるとともに、コミュニケーション能力・課題処理能力・表現力・協調性・洞察力を身につける。				自分の興味・関心がある分野について探究することが大切です。 学術論文等の先行研究を調査することで、その分野でどのようなことがテーマとして取り上げられ、どのような手法によって研究がなされているのかを知り、それを参考にして自分の研究テーマやリサーチクエスションを導き出していきましょう。 探究の過程で苦勞することもあると思いますが、粘り強く取り組み、函中コンピテンシーを身につけましょう。				<table><tr><td></td><td rowspan="5">知識・技能</td><td rowspan="5">思考・判断・表現</td><td>主体的に学習に取り組む態度</td></tr><tr><td>傾聴力</td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>思考力</td><td>○</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>協働力</td><td>○</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td>先見力</td><td></td><td>○</td><td></td></tr></table>					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	傾聴力	○		○	思考力	○	○		協働力	○		○	先見力		○	
									知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度																				
								傾聴力			○				○																
								思考力			○	○																			
								協働力			○				○																
先見力		○																													

4. 学習計画と評価規準

月	単元・学習内容	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	ガイダンス・分野分け 分野別統計的手法活用講座	1	・論文を読んで要点を把握することができる		
		1	・統計的手法を使用した論文を探すことができる		
		2	【評価方法】 ・研究ノート	【評価方法】	【評価方法】
5	班別研究	6	・適切な構成でスライドを作成することができる	・論文を読んで要点を把握することができる	・主体的に探究活動に取り組もうとしている
6	中間発表会①	1	る ・実験や調査を行い、データを収集できる	・先行研究や自らの立てた仮説について説明することができる ・データを適切に解釈し、スライドにまとめることができる ・具体的な研究内容がわかるタイトルをつけることができる	
		7	【評価方法】 ・研究ノート ・研究スライド ・ループリック	【評価方法】 ・研究ノート ・研究スライド ・ループリック	

7	班別研究	8	・適切な構成でスライドを作成することができる ・実験や調査を行い、データを収集できる	・研究の目的/手法/結果について説明することができる ・次の研究計画を明確に示すことができる	・研究活動の次なる打ち手（スケジュール,調査方法,実験方法）を見つけようとしている ・計画を実行に移そうとしている
8					
9					
10					
11	中間発表会②	1			
		9	【評価方法】 ・研究ノート ・研究スライド ・ループリック	【評価方法】 ・研究ノート ・研究スライド ・ループリック	【評価方法】 ・研究ノート ・研究スライド ・アンケート
12	スライド作成・文献調査	7	・必要十分なスライド構成ができる。	・調査結果について論理的に考察できる ・ヴィジュアル化されたスライドを作成できる ・対象/方法がわかるタイトルをつけることができる ・目的/方法/結果/考察の含まれた要旨を作成できる ・調査結果をもとに自分の考えを論理的に説明することができる	・進路選択に向けて、自分の経験を言語化しようとしている
1		1			
2	SSH 課題研究発表会	1			
3	研究発表会振り返り				
		9	【評価方法】 ・研究スライド ・ループリック	【評価方法】 ・研究ノート ・研究スライド ・ループリック	【評価方法】 ・研究ノート ・研究スライド ・アンケート
	合計	27			